

日本一「うまい・はやい・やすい・めざして35年」ワイヤーカット加工の「ゴコンビニ」を

吉原精工

吉原精工(綾瀬市上土棚北、吉原博社長、0467・78・1181、<http://www.w-cut.com/>)は、全国でも珍しく金属ワイヤーカット加工のみを専門に取扱っており、北海道から四国・九州まで、法人はもちろんのこと、個人の趣味部品や大学の研究室など、取引先は450以上にのぼる。

金型加工の一工程として利用されることの多いワイヤーカット加工。しかし同社では、十数年ほど前からワイヤーカットを金型ではなく機械部品加工の一環として取り組んでおり、「高速加工機への度重なる設備更新や入れ替えなど、社内ですまざまなコスト削減を行うことにより、一部製品はフライスやマシニングで加工するよりはるかに安く品質の高いものができるようになりました。もうワイヤーカットが高いとは言わせません」と吉原社長は胸を張る。同社のモットー「うまい・はやい・やすい」



ワイヤーカット加工ならお任せ!



“よい仕事おこし”フェアでも、同社の技術を積極的にPR

は、吉原社長の考えるものづくりの基本であり、うまい(品質)・はやい(納期)・やすい(価格)のうち、品質と納期を守ることは当たり前で、同社では特にやすい(価格)にこだわり、少しでも価格を抑えるため最新設備の導入や営業管理の外部委託を行うなど、日々コストの見直しを行っている。

また、同社では顧客のさまざまなニーズに応えるため、「ドリル折れ、ネジの無料除去サービス」や、「5大割引サービス」など独自サービスも数多い。中でも、業界初という「5大割引サービス」は、早期注文や繰り返し発注のリピート品や量産品といった要件に応じて、それぞれ10〜20%の割引となるもので、なんと社長の気分次第で(一)100%割引となる場合もあるとのこと。

「とにかく、どんなことでもお問い合わせいただきたい。『開いてよかった!』と思ってもらえるコンビニタイプの会社をめざしている」と吉原社長は目標を語る。